

日野総合事務所だより



平成22年3月1日(月)、鳥取県立日野高等学校第8回卒業証書授与式が行われました。

平成21年度卒業生72名は、就職する生徒、進学する生徒と進路はさまざまですが、この日、多くの方々のお祝いや励ましのメッセージを受け、人生の大きな一歩を踏み出しました。

Contents

目次

- ◇県民局(「地域での困りごと、活動ネット(仮称)」、地域の宝、日野郡3町の旅券窓口設置) 2~3
- ◇福祉保健局(地域で支える子育て支援のつとめ、日南町・江府町の福祉事務所設置) 4
- ◇農林局(日野郡の新たな特産物育成の動き) 5
- ◇県土整備局(愛着のある公共土木施設の推進) 6
- ◇日野高校(学習発表会、「日野高ショップ」の御案内) 6
- ◇日野郡民行政参画推進会議(第4期第6回会議) 7
- ◇自然保護監視員から 7
- ◇黒坂警察署(障がい者用の緊急通報システム・IC運転免許証) 8

「地域での困りごと、活動ネット（仮称）」の実現に向けて

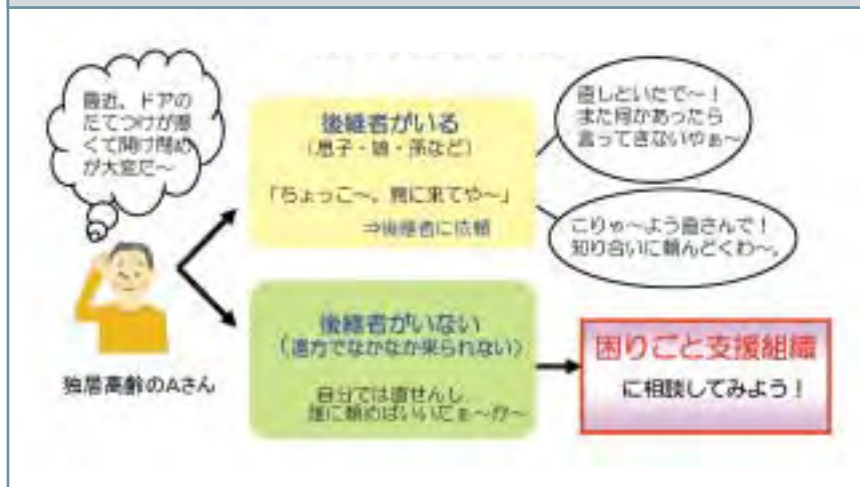
少子高齢化や人口減少が進み、昔のように農作業などでの助け合いや近所づきあいが少なくなってきた中で、日常生活のちょっとした困りごとを「遠慮なく」「負担なく」「気軽に」頼めるような仕組みづくりについて検討しています。

2月18日に行った説明会には、郡内自治会・集落等から約30名の方々が参加され、「地域での困りごと、活動ネット」の考え方や仕組み、他県の取組事例などについて、熱心に耳を傾けておられました。



（例）ドアのたてつけが悪い！

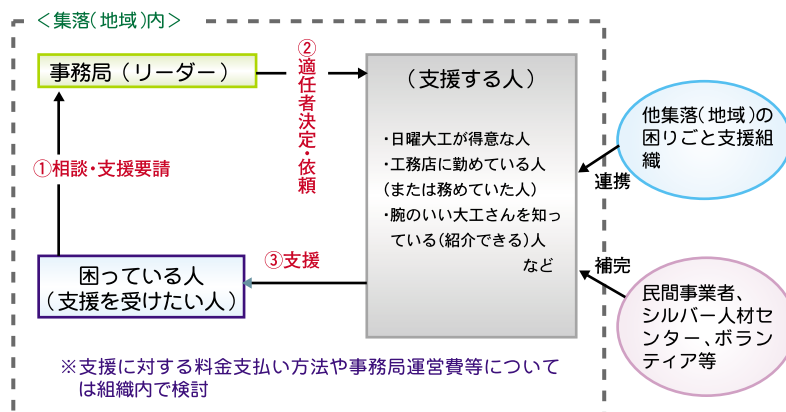
～家の簡易修繕が必要な場合～



「地域での困りごと、活動ネット」では、それぞれの集落（地域）の実情やニーズを踏まえながら、出来ることから少しずつ、住民同士がお互いに助け合うことで「いくつになっても、困ったときでも、この集落（地域）で安心して暮らせる地域づくり」を目指していきます。

困りごと支援組織に頼むと…

困りごと支援の仕組み（例）



問い合わせ先

県民局企画県民室
企画・中山間地域担当

☎0859(72)2086

みんなで支える地域の宝・地域力

鳥取県では、平成20年10月に「鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例」を制定し、中山間地域の歴史と風土の中ではぐくまれた有形無形の財産の維持及び継承を図ることとしています。平成22年3月末には、こうした「地域の宝」を活発に守り育て、受け継いでいる団体の取組を紹介する事例集（全県で96事例、うち日野郡内で17事例）を発行することとなりました。

発行に先立ち、日野郡の17事例の紹介パネルを作成し、巡回展示を行っています。お近くにお立ち寄りの際は、是非、御覧いただきたくお知らせします。

パネルの一例

●今後の展示スケジュール(巡回展示終了後は、貸出を行いますので御活用ください。)

期 間	会 場
3月10日～29日	日野町図書館
4月1日～15日	日野町公民館
4月17日～27日	日南町総合文化センター

(江府町内は既に展示済み。)

●「地域の宝」事例集の閲覧場所(予定)

- ・各町役場、図書館
- ・各総合事務所
- ※日野総合事務所ホームページにも掲載する予定です。

問い合わせ先

県民局企画県民室
企画・中山間地域担当
0859(72)2086

お近くの役場でパスポートの手続きができるようになります！

平成22年4月、日野郡各町の役場に旅券窓口が設置され、戸籍抄本等の取得と同時に、旅券申請ができるようになります。(日野総合事務所旅券窓口は廃止)



【平成22年4月以降の旅券窓口】

窓 口	所 在 地	電話番号	受 付 時 間
日南町役場	日南町霞800	0859-82-1112	申請 月～金曜日 8:15～17:00
日野町役場	日野町根雨101	0859-72-0333	受取 月～金曜日 8:30～17:15
江府町役場	江府町江尾475	0859-75-3223	
県庁窓口	鳥取市東町1丁目220 県庁本庁舎1階	0857-26-7080	申請 月～金曜日 8:30～18:30
			受取 月～金曜日 8:30～18:30 日曜日 8:30～17:00
西部窓口 (米子パスポートセンター)	米子市糺町1丁目160 西部総合事務所1階	0859-31-9797 (テレホンサービス) 0859-34-5722	申請 月～金曜日 8:30～17:00
			受取 月～金曜日 8:30～18:30 日曜日 8:30～17:00
中部窓口	倉吉市東巖城町2 中部総合事務所別館	0858-23-3113	申請 月～金曜日 8:30～17:00
			受取 月～金曜日 8:30～18:30

※ 県内いずれの窓口でも申請できます。(町の窓口で町民以外の方が申請される場合は、住民票が必要です。)

「地域で支える子育て支援のつどい」を開催しました

日南町の保育園では、担任をもたない保育士（フリー保育士）が町内5つの園を巡回し、発達の視点で担任と共に保育支援をしていく取組を実施しています。平成21年度、福祉保健局では、この「フリー保育士」に対して支援事業を行ってきました。

住民の方々の子育て支援への理解を深めていただくため、2月20日（土）、日南町総合文化センター多目的ホールで『地域で支える子育て支援のつどい』を開催しました。

講義の様子



演習は参加者全員で



鳥取大学の井上雅彦教授から『子育てと家庭・学校・地域、それぞれの役割』と題し、親子や関係者同士のコミュニケーションの大切さ、ほめる子育ての方法について演習を交えながら講演していただきました。

また、にちなん保育園の福岡裕主任保育士からは『日南町に育つ子どもたちを守るために』と題して、日頃の保育の様子、1年間の保育園での取組やその成果などについて報告がありました。関係者だけでなく住民の皆様からも参加があり、「分かりやすい講演で勉強になった」「町スタッフの熱心な取組が分かった」などの声がありました。

保育園からの取組報告



問い合わせ先

福祉保健局福祉保健課
保健衛生係
☎0859(72)2037

平成22年4月1日から
日南町・江府町に福祉事務所が誕生します

平成22年4月、日南町・江府町に福祉事務所が設置され、福祉保健局（日野福祉事務所）が担当している福祉に係る業務を両町に移管します。

なお、日野町に係る業務は、引き続き日野福祉事務所で担当します。

所管地域	名称	所在地・連絡先	所管業務
日南町	日南町福祉事務所	日南町生山511-5 日南町健康福祉センター内 【電話】0859-82-0374 【ファクシミリ】0859-82-1027	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護 ・母子・寡婦相談 ・児童扶養手当の支給 ・特別障害者手当等の支給 ・母子生活支援施設の入所等 など
江府町	江府町福祉事務所	江府町江尾2088-3 江府町総合健康福祉センター内 【電話】0859-75-6111 【ファクシミリ】0859-75-6161	

問い合わせ先

福祉保健局福祉保健課
福祉係

☎0859(72)2034

野菜・山菜など、日野郡ならではの新たな特産物育成の取組

郡内では、農協の生産部を中心に、山間地の昼夜の気温差の大きい気候を活かした夏秋トマト、ピーマン、夏〜秋どりの白ねぎなどの野菜の生産・出荷が行われています。さらに、地場の直売市での即売や加工向けなどの新たな特産物育成の取組が進められています。

1 コンニャク芋の産地化：江府町

コンニャク芋は夏の涼しい気候を好むため、日野郡は栽培の適地です。江府町では御机、杉谷集落を中心に「奥大山高原野菜研究会」の皆さん24人がコンニャク芋の生産・出荷に取り組んでいます。

コンニャク芋の掘り取りは手作業では重労働のため、日野総合事務所の「日野郡の野菜・山菜特産化推進事業」により掘り取り機械が導入され、短時間で楽に収穫が行われています。農業改良普及所では栽培マニュアルを作成するなど技術支援を行っています。出荷されたコンニャク芋は米子市内のメーカーで加工され、「大山山麓で穫れたこんにゃく芋使用」と、差別商品化して販売されています。



収穫されたコンニャク芋と生産者の皆さん



栽培風景(8月)



機械による収穫



2 自生山菜類の特産化の試み：江府町・日南町

自然の豊かな日野郡は山菜の宝庫ですが、この豊富な資源が十分に活用されているとはいえません。日野郡行政参画推進会議でも遊休農地等を利用して山菜の産地化を進めてはどうかという意見がありました。

江府町の「みちくさ市山菜グループ」、日南町の「多里まちづくり推進協議会多里ブランド部」・「みよし山菜の会」など、各地で山菜の産地化が試みられています。

日野総合事務所では「日野郡の野菜・山菜特産化推進事業」による種苗や生産資材購入に対する補助事業や、農業改良普及所の技術支援を進めることにより、業務用の需要の高まる2〜3月に各種山菜が出荷できるよう産地化を推進しています。



「コシアブラ」のふかし栽培



秋田産の「コゴミ(クサソテツ)」
(2月に県西部のスーパーマーケットで)

この時期、販売店の店頭を占める東北産などに代わり、日野郡産の山菜が並ぶようになることが期待されています。

問い合わせ先

日野農業改良普及所

☎ 0859(72)2025

安全安心 「愛着のある公共土木施設の推進」

安全安心な道造りを推進する県土整備局では、国道482号下蚊屋バイパス三王谷橋の完成に先立ち、橋名板作成のための揮毫（きごう）を江府中学校（生徒数111名）にお願いしました。

その結果、全生徒から333点の応募があり、1月15日10時から江府中学校で作品選定の審査会を行いました。

この企画は、国道482号下蚊屋バイパス工事で、4つの橋りょう整備を進めており、橋名板に地元江府中学生が書いた筆文字を採用し、愛着のある橋にしようという試みで中学校にお願いし、多数の応募作品をいただいたものです。

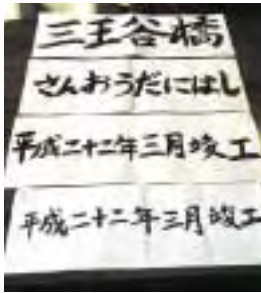
応募のあった出筆作品のうち、「漢字」、「ひらがな」、「竣工日」部門について、躍動感、勢い、やさしさ等の基準で審査を行い、4作品が選定されました。

- 漢字部門の橋名「三王谷橋」・・・細田誉将さん（3年生）
- ひらがな部門の橋名「さんおうだにはし」・・・磯江穂香さん（1年生）
- 竣工日部門の「平成二十二年三月竣工」・・・藤田美咲さん（2年生）
- 竣工日部門の「平成二十二年三月竣工」・・・山口翔太さん（1年生）

この4作品は完成予定の平成22年3月に橋りょうに設置する予定です。残る3つの橋についても順次江府中学生に揮毫していただく予定で、地元から愛着のある橋として親しまれることを期待しています。



審査の様子



選定された作品

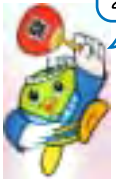
国道482号
下蚊屋バイパス
2011年夏開通予定



三王谷橋

問い合わせ先

県土整備局道路整備課
☎0859(72)2061



日野高校から

●「産業社会と人間」学習発表会

1月28日(木)、於 日野町文化ホール
日野高校には「産業社会と人間」という科目があり、その中で自己の進路や生き方を考える学習を行っています。今年も、1年生では農業体験、事業所・学校見学、社会人講演会、ライフプランの作成、2年生では県西部の34事業所に協力していただき四日間の職場体験学習、3年生では前期に基礎学習（新聞活用レポート、一般常識問題、進路ガイダンス、履歴書作成、面接練習）、後期に課題研究に取り組みました。



今回の学習発表会では、あいさつ、司会進行、各発表、飾り付け、受付等すべてを生徒で運営し、自分たちで会を作り上げました。ステージ上では緊張しながらも堂々と発表することが出来て自信につながったようです。事業所見学や社会人講演会でお世話になった方々、当日お越しいただいた御来賓の方々、本当にありがとうございました。

●「日野高ショップ」の御案内

日野高ショップとは、アグリ（農業）系列の授業で生産した実習製品を情報・ビジネス系列の生徒が販売する校内コラボレーションの学習活動です。また、地域の方々と触れ合うことができる貴重な交流の場ともなっています。サルビア、インパチエンスなどの草花、豆腐、トマトケチャップ、ジャムなどの加工品、白菜、ネギなどの野菜を低価格で販売いたします。今年も御愛顧のほどよろしく願います。



（5月～12月の第2土曜日午前10時に根雨「一番館」で開店予定。）

問い合わせ先

鳥取県立日野高等学校
日野町根雨310
☎0859(72)0365

平成21年12月12日(土) 第4期第6回会議を開催しました

委員の発言	回答状況
総合学科というのは、中途半端で分かりにくいような気がする。子どもが選びやすいよう普通科や福祉科等を最初から選択できるようにしてほしい。	今の日野高校のような(普通科的に)進学にも対応でき、また農業や音楽や情報ビジネスなどにも対応できるような形がよいのか、入学時から福祉等に限定した科を作った方がよいのかよく検討していく必要がある。日野郡というエリアを考えた場合、いろんな勉強ができ、進学や資格取得にも対応できる総合学科がよいのではないかと。
高齢化の進む日野郡において、日野高校の福祉科に行けば介護福祉士の資格が取れるというコースにすれば、生徒が増えるのではないかと。	現在、日野高校に福祉・健康系列があり、平成17年から訪問介護員2級の資格が取れるようになってきている。介護福祉士は、3年間で30単位の専門的な勉強をして、やっと国家試験を受ける資格が得られ、その合格率は50%程度(全国平均)である。そのような中、日野高校に福祉科を設置し、1クラス38名定員を集めるのは難しいと思われる。

●日野高校について(午前)
はじめに、県教育委員会高等学校課から、平成24年度から平成30年度までの高等学校教育改革について、生徒減少期をきめ細かな指導ができる好機ととらえ、各学校の実情に応じて学級定員を減らし、多様な学校、多様な学科を維持していきたいという説明を受けました。
それを受け、日野高校の学科の在り方などについて意見交換を行いました。

●日野郡の農林業の活性化について(午後)
政権交代による農林業への影響について、県農林水産部から戸別所得補償制度、中山間地域等直接支払制度等に関する説明を受けました。
その後、後継者対策や耕作放棄地対策について、意見交換しました。



問い合わせ先

☎ 日野郡民行政参画推進
会議事務局
(県民局企画県民室内)
0859-72-2083

委員の発言	回答状況
少子高齢化が進み、農地の放棄がどんどん増えてきているが、耕作放棄地の対策について県の考えを聞きたい。	耕作放棄地の復田には非常にコストがかかるため、これに対して国・県・町が支援する補助事業(※1)があるので、活用してほしい。 地域の対策協議会で耕作放棄地の復田と復田後の耕作者をセットで検討、斡旋しているが、耕作希望者がいないため、企業の農業参入等の支援策(※2)を講じている。 (※1)耕作放棄地再生推進事業 (※2)アグリビジネス企業参入総合支援事業
今の時代、農業だけで暮らしていくのは難しいと思うが、農協や町等が連携した後継者育成の方向性を教えてほしい。	現在、農協法等の改正により、農協も農業経営を請け負うことができる仕組みになっている。地域で、農協等と話をしながら新たな受け手を作る、組織を作ること考えていただきたい。そういうことに対し、県も必要に応じた支援を考えて行かなければいけない。

★自然保護監視員から★

3月1日から、新たな自然保護監視員として福祉保健局に着任しました。自然保護監視員の仕事は、自然公園内や鳥獣保護区内のパトロールや、狩猟が適正に行われているかどうかの監視、環境教育を通じた自然啓発活動などです。今後、自然保護の大切さや日野郡の環境のすばらしさについて、皆様にお知らせし、また、自然保護に関する情報をお寄せいただきたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

福祉保健局福祉保健課 自然保護監視員 ほんぼら まさこ 番原 昌子
<電話>0859-72-2037



アズマイチゲ
(日野町内)

聴覚・言語障がいのある方専用 警察への緊急通報システム

聴覚・言語障がいのある方が緊急に警察を呼びたいとき、電子メール、ファクシミリで通報できます。

携帯メールで110番通報 tottori110pipopa@view.ocn.ne.jp

上記アドレス宛に、事前に作成したメール文章を保存しておけば、緊急の時すぐに送信できます。また、メールを送信した後、GPS携帯電話で110番をプッシュすると、現在地を知らせることができます（メールの本文に携帯電話番号を入れておくことが重要です。）



ファクシミリで110番通報 0120-857-110

上記の番号をファクシミリの短縮ダイヤルに登録しておきます。緊急時、用紙に必要事項を記入して送信すると、警察の110番を受理する通信指令課がその内容に対応します。

緊急通報専用の用紙は、黒坂警察署にありますのでお問い合わせください。（用紙がない場合は、普通紙に通報内容を記入して通報されてもかまいません。）



平成22年2月

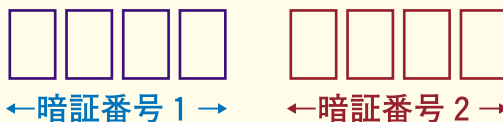
運転免許証がICカードになりました!

ICカード運転免許証は、偽造・変造の防止とともに、表面に本籍欄の記載がないことから、プライバシー保護の一助となっています。

暗証番号の設定について

ICカード運転免許証は、発行する際に、暗証番号が必要になります。免許センターに御来場の際は、あらかじめ、任意の数字を、考えておいてください。

◎暗証番号は、「4桁の数字」を「2組」設定します。



- ◎暗証番号は、次の免許証交付時まで変更できません。
- ◎免許証交付後、暗証番号を忘れた方は、免許センターに、御本人が来場してください。※ 電話での回答はできません。

手数料の変更について

- ICカード運転免許証は、ICチップが内蔵されるため手数料を変更しました。
- ◎免許更新 2,100円→2,550円
 - ◎新規交付 1,650円→2,100円
 - ◎再交付 3,200円→3,650円

詳しくは、下記へおたずねください!

鳥取県警察本部運転免許課
西部地区運転免許センター
TEL 0859-22-4607
※月～金（祝日を除く）9時～17時
<http://www.pref.tottori.lg.jp/police>



問い合わせ先

黒坂警察署
☎ 0859 (74) 0110